

第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

＜トラック競技＞ 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

2019/05/22 No.1-1

＜第66回全日本プロ選手権自転車競技大会＞

ドーピング検査について（コミュニケ）

1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」（以下、JAPAN Code）ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第23章ドーピング・コントロール」（JCF競技規則）に基づき、検査を実施いたします。
2. **検査対象競技者**：出走した競技者全員が対象となります。競技途中で失格・棄権となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. **検査対象競技者への通知**：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。
4. **掲示場所および掲示のタイミング**：検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、アンチ・ドーピング規則違反と判断され、制裁を受けることになります。

掲示のタイミング

各種目の終了を目途に以下の指定場所へ掲示します

掲示場所（複数の場所に掲示しています）

- ・メインコミュニケボード（トラックフィールド内）
- ・ドーピング検査室前（〔東棟〕選手管理棟3階 休養室303）

第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

＜トラック競技＞ 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

No.1-2

5. 検査実施場所：[東棟]選手管理棟3階 休養室303 ドーピング検査室

ドーピング検査室設置場所案内図を上記掲示場所へ掲示します。

6. ドーピング検査室への出頭：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後30分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。

7. ドーピング検査対象者の掲示が掲示のタイミング以降なされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。

ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボード及び掲示場所にて各自で必ず確認してください。

8. 摂取医薬品リスト提出：受付時（ライセンスコントロール）に受領した摂取医薬品リストは、競技に参加する前に記入し、出走する当日に大会本部へ提出してください。薬物の使用が無い場合でも“none”または“なし”と記入し、提出してください。提出の際は、競技者に連絡のつく連絡先を必ず明記してください。

※摂取医薬品リストの記入は、チームごとに参加するすべての選手名（複数名）を記入して提出ください（個人で記入して提出することも可能です）

青木 康博 / 競技団体代表

日本自転車競技連盟 アンチ・ドーピング部会

第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

<トラック競技> 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

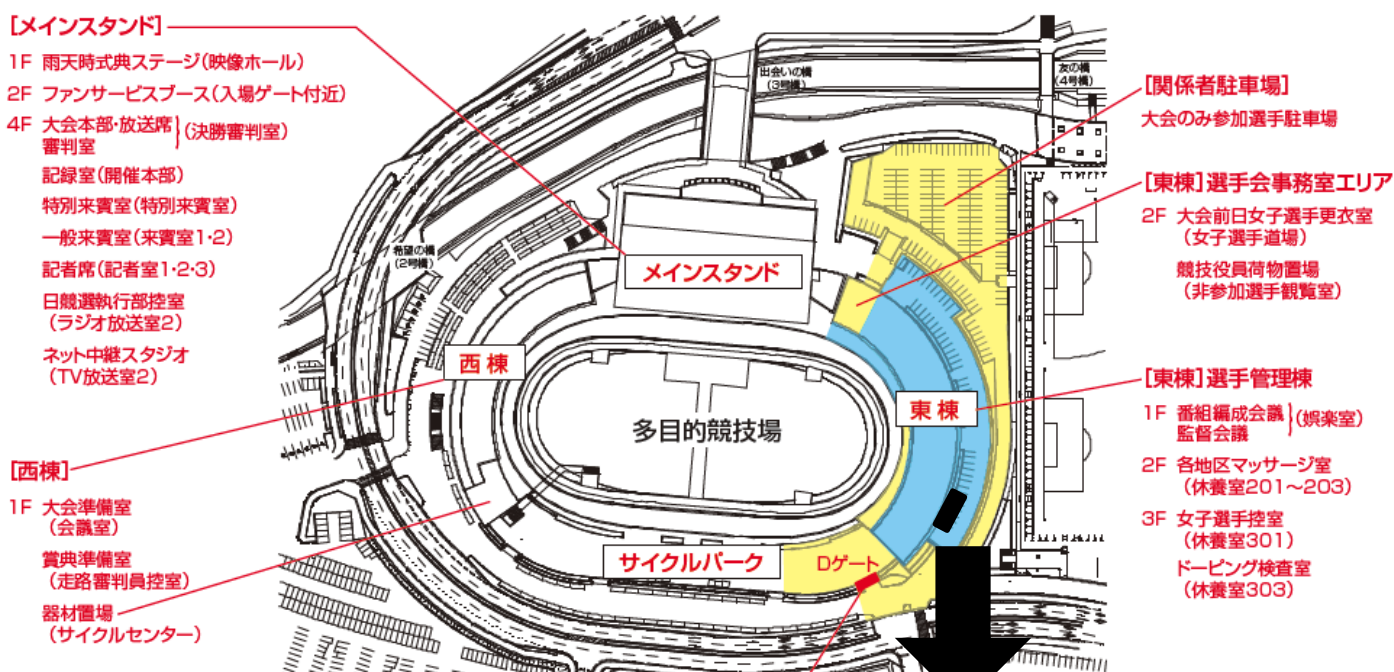
No.1-3

ドーピング検査室設置場所

Location of Doping Control Station

選手管理棟(東棟) 3階 休養室303

第66回全プロ大会 会場全体図(松山競輪場)



●...大会前日の大会のみ出場選手エリア
●...全プロ記念競輪・管理エリア

[サイクルパーク・Dゲート付近]
大会ハードケース置場(仮設倉庫・テント)
大会検車エリア(サイクルパーク~東棟とバンク間)
選手団バス乗降場所



第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

＜トラック競技＞ 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

No.1-4

＜重要＞

ドーピング検査について

本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

＜トラック競技＞ 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

No.1-5

摂取医薬品リスト（国内大会用）（JCF規則第99条31.）

競技大会名 第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

競技大会日 2019年5月27日

チーム名 _____

チームドクター名 _____

レースのスタート前72時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

競技者 医薬品または治療(用量および製造業者を示す)

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

6. _____

7. _____

8. _____

9. _____

10. _____

チーム責任者氏名並びに署名(この書類に関する責任者)

日付 _____

氏名 _____ 署名 _____

チーム責任者携帯番号 _____

注意：そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、
"none" (なし)と記載してください

第66回全日本プロ選手権自転車競技大会

<トラック競技> 令和元年5月27日(月) 松山競輪場

No.1-6

記入例

摂取医薬品リスト (国内大会用) (JCF規則第99条31.)

競技大会名 第66回全日本プロ選手権自転車競技大会
競技大会日 2019年5月27日
チーム名 〇〇〇〇チーム
チームドクター名 JPCA 太郎

レースのスタート前72時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

競技者	医薬品または治療(用量および製造業者を示す)
1. <u>JPCA 一郎</u>	<u>リゲイン(ビタミンB2、ビタミンB6、タウリン、ニコチン酸アミド、無水カフェイン)</u>
2. <u>JPCA 二郎</u>	<u>none(なし)</u>
3. <u>JPCA 三郎</u>	<u>none(なし)</u>
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____
9. _____	_____
10. _____	_____

チーム責任者氏名並びに署名(この書類に関する責任者)

日付 2019年5月27日

氏名 JPCA 太郎 署名 JPCA 太郎

チーム責任者携帯番号 090-●●●●●-●●●●●

注意: そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、"none" (なし)と記載してください